

以下の小委員会について検討を行い、第 1 回阿蘇草原再生協議会において設立が必要な場合は、それぞれの小委員会の事務局が協議会の場で提案を行う。

牧野の管理と利用の継続による草原環境の維持に関する小委員会
(牧野管理小委員会)

事務局：阿蘇グリーンストック

小委員会の内容：

野焼き・輪地切りボランティアなどの様々な主体による支援や輪地切り省力化事業による野草地保全の取り組みなど、牧野組合等の地元組織により継続されてきた草原維持を続けるための仕組みづくりについて議論を行う。

牧野組合等の地元組織主体による草原維持の仕組みづくりと様々な主体の協力により、大きな面積を占める牧野組合等の管理する草原の保全につなげることを目指す。

生物多様性保全上重要な草原の保全・再生に関する小委員会
(生物多様性小委員会)

事務局：環境省

小委員会の内容：

湿地をはじめとする特に希少な動植物が生育・生息する場所の草原環境の再生や維持管理などについて議論を行う。

阿蘇の希少な動植物の保全を図り、阿蘇特有の貴重な生物多様性の保全につなげることを目指す。

草原環境学習の推進と草原環境の認識の向上に関する小委員会
(草原環境学習小委員会)

事務局：環境省

小委員会の内容：

阿蘇内外の人たちに対する草原環境学習及び阿蘇の草原環境の認識を向上させるための手法などについて議論を行う。

阿蘇内外の人々の草原環境の認識を向上させることにより、草原環境保全への参画を促すとともに、農畜産業など草原環境保全の後継者の確保につなげることを目指す。

野草地採草の作業の継続・促進と野草資源の利用・流通に関する小委員会
(野草資源小委員会)

事務局：九州バイオマスフォーラム

小委員会の内容：

野草資源の利用と流通の仕組みとそのための野草地採草の作業の継続・促進方策について議論を行う。

野草資源の利用と流通が社会的経済的に継続できる仕組みを構築することにより、草原環境を考える上で欠かせない、野草地採草地の維持・保全につながることを目指す。

全体構想策定作業部会

(原案作成作業のための部会(協議会の一部)であり要綱等に基づくものではない。)

事務局：環境省(協議会事務局)

作業部会の内容：

協議会に阿蘇草原再生全体構想案を提出するための、原案作成作業を行う。

全体構想の位置づけ：

各小委員会の最初の議論も踏まえて全体構想案を作成する。協議会において全体構想が決定された際は、その全体構想に基づき各小委員会で議論を進める。

小委員会構成案

- ・ 牧野の管理と利用の継続による草原環境の維持に関する小委員会
事務局：阿蘇グリーンストック（環境省から支援契約）
小委員長：高橋佳孝さん？
小委員長代理：組合の人とか？会議を仕切れる人いる？いなければ山内さん？
- ・ 生物多様性保全上重要な草原の保全・再生に関する小委員会
事務局：環境省（重要草原請負先に請負）
小委員長：今江さん？ 小委員長代理：瀬井さん？ 又は佐藤千芳さん
- ・ 草原環境学習の推進と草原環境の認識の向上に関する小委員会
事務局：環境省阿蘇自然環境事務所（メッツ請負）
小委員長：阿蘇の高橋さん？協議会参加？、池辺館長？
小委員長代理：梶原さん？山口さん？坂元さん？
- ・ 野草地採草の作業の継続・促進と野草資源の利用・流通に関する小委員会
事務局：九州バイオマスフォーラム（環境省支援契約）。バイオマスフォーラムでできない場合はやらない。
小委員長：東海大あたり？ 小委員長代理：？？？

作業部会（作業のための部会で協議会の会議で定める。要綱等に記載しない。）

- ・ 全体構想策定作業部会
事務局：環境省阿蘇自然環境事務所
座長：東海大鈴木さん？

その他今後想定される小委員会（今年度は組織しない。）

- ・ 草原環境保全型農畜産業の推進
事務局：農政部局を想定。
- ・ 草原景観と草原環境を生かした体験利用
事務局：阿蘇地域振興デザインセンターを想定。

その他の協議会の組織

- ・ 専門家会合（協議会と併せて開催する専門家の情報交換会）
事務局：環境省阿蘇自然環境事務所を想定。